



**飯舘村に咲く御衣黄(ギョイコウ)** 避難して緑色のサクラ=御衣黄の存在を知る。公民館にもあったはずという情報から、みつけました。交流センター駐車場東端にありました。咲くのは5月。緑色から黄色、ピンクと変化します。(花より団子さん 60代)



**かえるの卵(ひきがえるの卵)** 環境が悪化していく中でもかえるの卵に元気をもらえた。みんなの帰りを迎えてくれる(のりちゃん 60代)



**希望** 居久根を伐採した杉で建てた縦ログハウス。卒業と米寿の祝いを、子・孫・曾孫が集まって行う。避難生活から希望がみえてきた。(菅野元一さん 60代)



**結束と心** 平成23年の夏休み。久しぶりに子どもたちが集まりました。お母さん方が一生懸命に企画・準備してくださいました。みんなで飯舘小学校の校歌を合唱しました。楽しい夜でした。(子供たちの笑顔が一番さん 40代)



**最後のセリ名簿** 大切なものを記録できて良かったです。我が家の先祖からの頑張りを忘れてしまいそうでした。昔があって今があることを感じます。(飯舘牛太郎さん 40代)



**避難先で凍み大根を作る** 避難した福島市松川町で凍み大根を作る父(88歳)。これが最後の凍み大根になった。(夢見るひと 60代)



**支援物資** 県外に避難しているときにいただきました。寒く、そして、寂しい時期でしたが、体も心もあたたかくなりました。(人の優しさに感謝!さん 40代)



最優秀賞



**避難先でのアート**

避難したアパートの2階。子ども達の絵で華やかになりました。どこに住んでも工夫次第で明るくなる、と感じます。(絵は人を助けるさん 40代)

「大切なもの」

撮っていただきました

避難生活で見つけた「大切なもの」写真コンテストにご応募をいただきましたありがとうございます。入賞作品12点を掲載させていただきます。どうぞ味わってください。心がじんわり温かくなります。

※最優秀賞・優秀賞の方には記念品を贈らせていただきます。



優秀賞



**藤の花と「ナカ」は仲良し**

避難している須賀川には牡丹のほか、こんなにすごい藤棚があります。私がいるから来てみてない!(小林ナカさん 80代)



優秀賞



**いつもの通りに**

避難先でも毎日畑に通った両親。飯舘に居た時と同じように、2人一緒。(菅野クニさん 60代)



紙上展覧会をご観いただきありがとうございました。「大切なもの」って一人ひとりにいろいろあるのだと実感しますね。「大切」を感じる皆さんの心が素敵です。



**家族** 中学生の妹の吹奏楽の県大会に家族で応援に行った帰りの道、いあきの海。父と震災後生まれた妹の後ろ姿。祖母と母とみんなで立ち寄った海の写真です。(かずさん 10代)



**福寿草** 飯舘へ帰る人に福をよんでいる。(佐藤豊子さん 60代)